

エゾシカGPS首輪によるエゾシカ行動追跡概要

1. GPS首輪による行動追跡

(1) 手法

解析に利用した個体

平成 25 年度および平成 26 年度に GPS 首輪を装着した個体 12 頭の捕獲場所を図 1-1 に示した。この 12 頭のメス成獣に装着された GPS 首輪からデータを収集して解析した。GPS データの取得期間は GPS 首輪を装着して放獣した翌日から首輪が脱落するか個体が死亡した日までとした。

GPS 首輪を装着した個体の基本情報を表 1-1 に示した。平成 25 年度および平成 26 年度に捕獲した 12 頭全ての GPS 首輪が脱落したことが確認されており、そのうち狩猟や有害鳥獣駆除等で死亡した個体が 3 個体、何らかの原因で通信不能となり途中で行方不明になったものは 2 頭であった。



図 1-1 生体捕獲場所の全体図

表 1-1 GPS データ取得個体の季節移動と追跡状況表 3-1 GPS データ取得個体の季節移動と追跡状況 (捕獲個体はすべてメス)

個体番号	捕獲日	追跡状況	春の季節移動			秋の季節移動		
			移動先	距離	時期	移動先	距離	時期
No.1	2014/02/11	2014/10/07 狩猟等により死亡	定住型	※※	※※	定住型	※※	※※
No.2	2014/02/13	2015/02/11 モータリティ発生	標津町 牧草地	75km	4/13	釧路市 達古武	75km	8/25
No.3	2015/12/26	2016/11/27 狩猟により死亡	標茶町 牧草地	16km	4/15	※	※	※
No.4	2015/12/27	2016/8/17 首輪脱落 原因不明	定住型	※※	※※	定住型	※※	※※
No.8	2015/2/10	2016/02/23 モータリティ発生	阿寒 国立公園	49km	4/3	釧路町 達古武	50km	10/5
No.9	2015/2/10	2016/02/23 モータリティ発生 2016/9/5 狩猟で死亡	標茶町 牧草地	21km	3/29	釧路町 達古武	20km	11/27
No.10	2015/2/12	2016/02/25 モータリティ発生	標茶町 牧草地	15km	4/2	釧路湿原	8km	2/12
No.11	2015/2/16	2016/02/29 モータリティ発生	中標津町 牧草地	57km	4/5	標茶町 森林地帯	45km	10/5
No.12	2015/2/16	2015/05/28 首輪脱落 原因不明	別海町 牧草地	52km	4/6	※	※	※
No.13	2015/2/27	2016/3/11 モータリティ発生	釧路 湿原内	6km	4/11	釧路町 達古武	6km	12/27
No.14	2015/3/16	2016/3/22 モータリティ発生	別海町 牧草地	46km	3/29	釧路町 達古武	45km	9/29
No.15	2015/3/17	2016/3/28 モータリティ発生	標茶町 牧草地	47km	4/9	釧路町 達古武	47km	11/28

※死亡または GPS 首輪の脱落で季節移動の情報がない

※※定住型のため情報がない

注 1 : 「モータリティ発生」とは、追跡個体の死亡が疑われた際に作動する機能が作動した意味。
首輪の位置が一定時間以上動かなければ作動するので、首輪が脱落した場合も作動する。

(2) 追跡結果の概要

捕獲して GPS 首輪を装着した個体の 1 年の動きをみると、12 頭中 2 頭が定住個体で、その他の個体は季節移動する個体であった。

夏期の季節移動は、釧路湿原内に 3 個体、阿寒国立公園方面に 2 個体、標津町および別海町方面に 4 個体移動した。

GPS 首輪を装着した 12 頭のうち、2 頭は GPS 首輪装着中に狩猟等で捕殺された。また、GPS 首輪脱落后に 1 頭が狩猟等により捕殺された。(図 1-2)

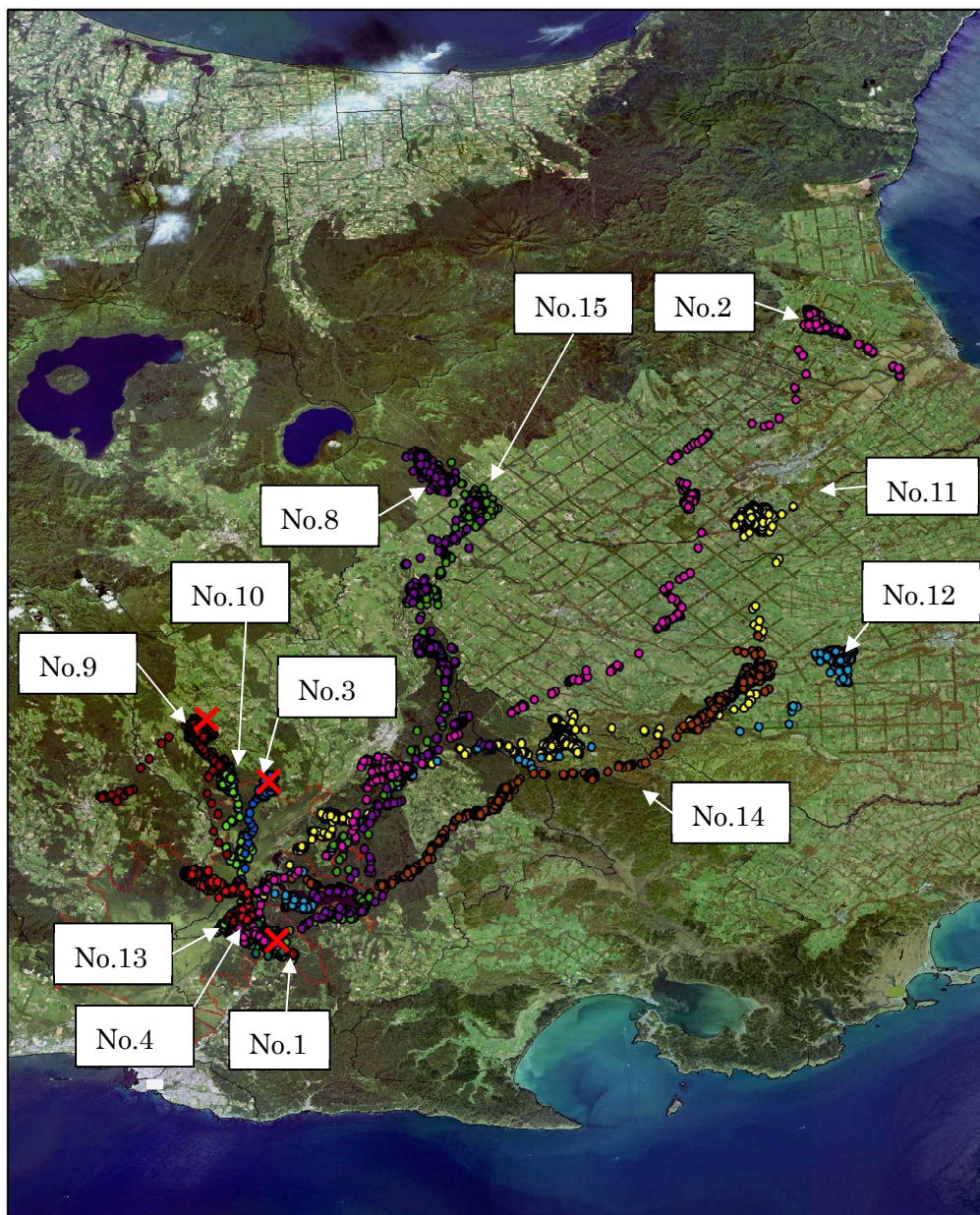
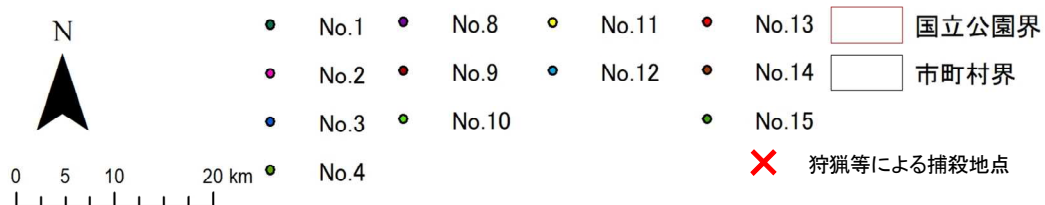


図 1-2 平成 25 年、26 年度 GPS 首輪装着個体の動き

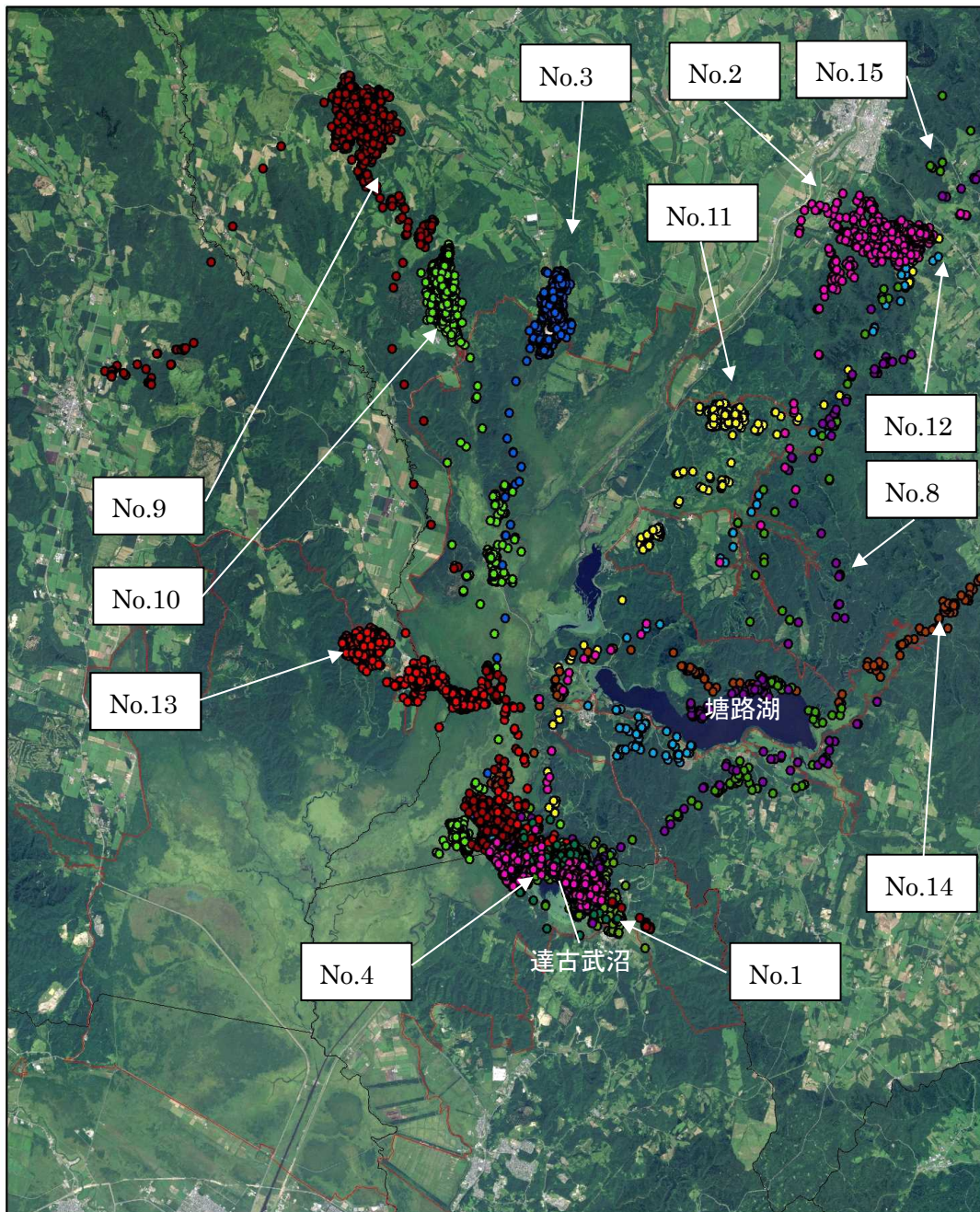
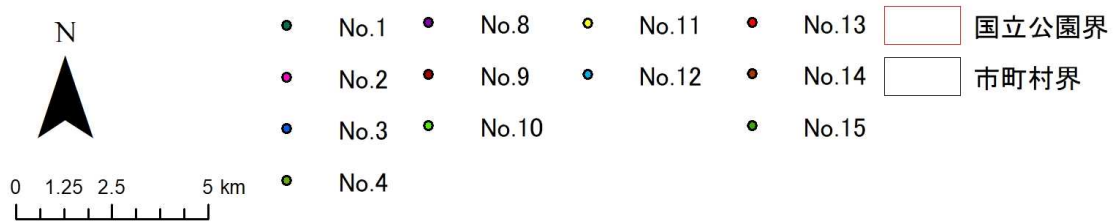


図 1-3 GPS 首輪装着個体の動き（釧路湿原国立公園内）